

算のあらし

利便向上に重点配分した予算

5,800万円

うち町政運営の基本的な経費を計上する一般会計は、法人底した事務事業の見直しや経常的経費の削減をはじめ、基を編成しました。

議会費

予算額 1億7,685万9千円
町民1人当たりの額 4,163円
構成比 1.5%

総務費

予算額 13億6,296万3千円
町民1人当たりの額 3万2,085円
構成比 11.4%

交通安全対策事業の実施.....2,753万4千円

交通安全施設を整備し、歩行者および車両の安全確保に努めるとともに、立て看板の掲出、啓発物品の配布など、安全運転の啓発活動を展開します。

また、小学校周辺通学路のカラー舗装と町内24カ所の道路区画線を整備します。

「協働のまちづくり」の推進.....69万7千円

「協働のまちづくり」を推進するため、地域の町民公益活動団体が、身近な公園や道路などの美化活動を町と協働で進める「まち美化アダプト制度モデル事業」を引き続き実施します。

また、地域の課題解決などを図るため、町民公益活動団体と町が協働で実施する「住民提案型協働事業」を推進します。【予算は民生費・土木費・消費費に計上】

消防費

予算額 8億5,989万3千円
町民1人当たりの額 2万242円
構成比 7.2%

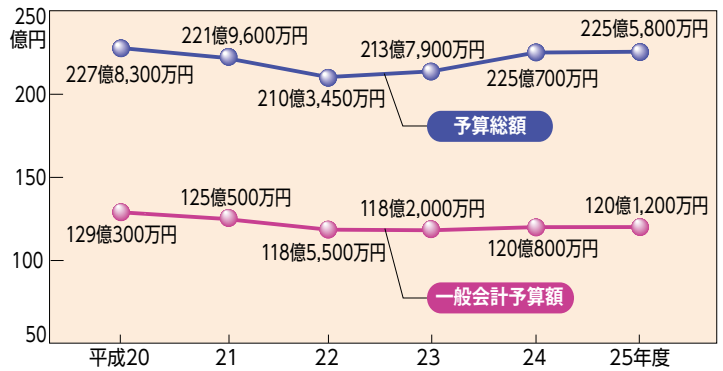
大規模災害に対する備え(防災対策事業).....2,007万9千円

地域防災計画に基づく防災備蓄食糧や、広域避難場所などに必要な物品・設備などの整備のほか、地域の自主防災能力の向上に向けた取り組みなど、大規模災害に備えます。

化学消防ポンプ自動車購入事業.....5,672万8千円

危険物火災などにも対応可能な化学消防ポンプ自動車を更新し、消防体制の充実・強化を図ります。

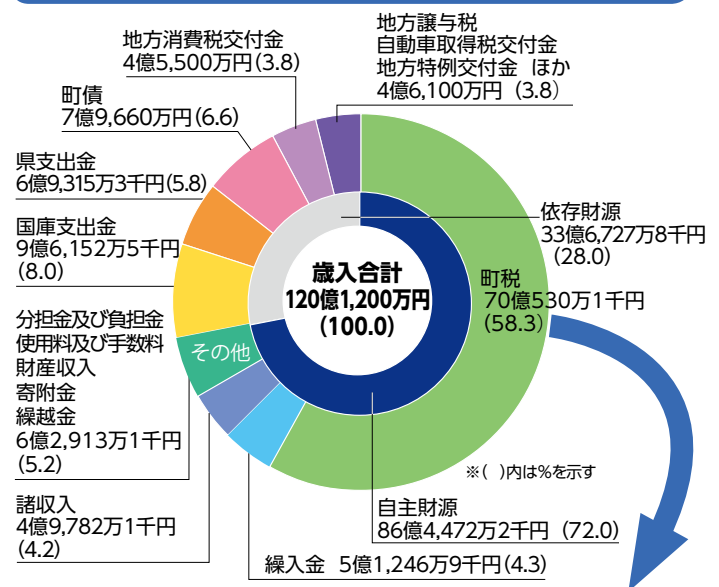
予算の推移



各会計予算規模

会計名	予算額	構成比	前年度との比較増減率	
一般会計	120億1,200万円	53.3%	0.0%	
特別会計	国民健康保険	57億5,300万円	25.5%	1.2%
	後期高齢者医療	3億1,800万円	1.4%	4.6%
	介護保険	22億7,500万円	10.1%	4.3%
	下水道事業	12億2,800万円	5.4%	1.6%
	小計	95億7,400万円	42.4%	2.1%
企業会計	水道事業	9億7,200万円	4.3%	-13.2%
合計	225億5,800万円	100.0%	0.2%	

一般会計歳入構成図



町税の内訳

税目	予算額	前年度との比較増減率
町民税(個人)	20億1,620万円	-1.8%
町民税(法人)	6億1,597万1千円	-33.9%
固定資産税	35億6,056万9千円	-0.6%
軽自動車税	7,966万8千円	5.5%
町たばこ税	3億5,115万9千円	6.3%
都市計画税	3億8,173万4千円	0.5%
合計	70億530万1千円	-4.8%

歳出 主な事業と予算額

※(新)は本年度新規事業。構成比は一般会計内の数値。
 町民1人当たりの額は2月1日現在の人口4万2,480人で算出。

衛生費

予算額 17億3,019万8千円
 町民1人当たりの額 4万730円
 構成比 14.4%

(新)高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種事業... 225万2千円
 高齢者の死亡原因の一つである肺炎の予防対策として、肺炎球菌ワクチン接種費用の助成を行います。

(新)未熟児訪問指導事業..... 25万2千円
 未熟児が生まれた世帯を対象に保健師や助産師が訪問し、乳児の発育・発達の確認や助言指導を行い、育児不安の解消や乳児の健全な育成環境の確保に努めます。

(新)不育症治療費助成事業..... 90万円
 不育症が原因で、子どもを持つことが困難な夫婦に対し、高額な不育症治療費の一部を助成することで、経済的な負担軽減を図ります。

特定不妊治療費助成事業..... 130万円
 少子化対策の一環として、高額な特定不妊治療費の一部を助成することで、経済的な負担軽減を図ります。

乳幼児等予防接種事業..... 4,822万4千円
 不活化ポリオワクチンや、日本脳炎、麻しん・風しんワクチンなどの各種予防接種を全額公費負担で実施し、感染症の発生およびまん延を防止します。

子宮頸がん等ワクチン接種事業..... 2,340万5千円
 子宮頸がんや細菌性髄膜炎などの疾病原因であるウイルスの感染を予防する、子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの接種を促進するため、対象者の接種費用について全額を公費負担とします。

妊婦健康診査費助成事業..... 1,507万6千円
 妊婦の健康管理の充実、妊娠・出産に係る経済的負担を軽減するため、健康診査費用の一部を助成します。

(新)新保健センターの開設(10月)..... 3億6,811万2千円
【平成24・25年度継続事業 継続費総額 5億8,683万4千円】
 総合的な保健・福祉サービスの活動拠点となる新保健センターを建設し、乳幼児からお年寄りまで全ての町民が、安心かつ快適に利用できる施設を目指します。

愛川聖苑施設大規模改修事業..... 6,195万円
【平成25・26年度継続事業 継続費総額 9,830万円】
 使用開始後15年が経過する愛川聖苑の外壁、屋根、屋上防水など施設の大規模改修工事を行うとともに、経年劣化した火葬炉などの修繕工事を実施します。

住宅用太陽光発電設備設置への助成.....364万円
 二酸化炭素などを排出しないクリーンエネルギーである太陽光発電の導入を促進するため、設置費用の一部を助成します。

健康福祉と安全・安心、生活 総額 225億

平成25年度の当初予算総額は225億5,800万円で、この町民税を中心として町税の大幅減収が見込まれますが、徹金や地方債の適正な活用により、120億1,200万円の予算
問 企画政策課財政班 ☎(内線) 3236

民生費

予算額 41億1,125万5千円
 町民1人当たりの額 9万6,781円
 構成比 34.2%

子育て支援センターの運営.....699万4千円
 10月から新保健センター内へ移設するとともに、土曜日に開設するなど、さらなる機能の拡充を図ります。

(新)養育・育成医療費助成事業..... 203万1千円
 未熟児や身体に一定の障害を持つ児童の医療費の一部を助成します。

小児医療費助成事業..... 1億4,061万6千円
 安心して子どもを産み育てることができるよう、小学校6年生までの医療費の自己負担分を全額助成します。(所得制限・一部負担金なし)

「かえでの家・ひまわりの家」の運営..... 7,980万円
 民間の社会福祉法人に委託し、引き続き効率的な施設の運営に努めるとともに、「ひまわりの家」の、相談支援機能を強化するなど、さらなるサービスの充実を図ります。

障害者自立支援事業..... 6億2,740万7千円
 4月から「障害者総合支援法」が施行されたことに伴い、これまでの身体・知的・精神の3障害に加え、新たに難病を対象にした障害者福祉サービスの提供を行います。

障害者医療費助成事業.....1億5,062万5千円
 障害者の健康保持、経済的負担の軽減を図るため、医療費の自己負担分を全額助成します。

また、10月から、新たに1級精神障害者を対象に加えるとともに、県の補助制度に準じた見直しを行います。

在宅重度障害者タクシー・自動車燃料費助成事業.....625万6千円
 障害者の移動支援や経済的負担を軽減するため、タクシーの利用券や自動車の燃料費を助成します。

また、10月からタクシー利用券助成制度と自動車燃料費助成制度の整合を図り、助成対象者や助成金額の見直しを行います。

高齢者バス割引乗車券購入費助成事業.....1,375万2千円
 高齢者の社会参加、健康づくり、生きがいづくりの推進などを目的として、神奈川中央交通(株)が販売する高齢者バス割引乗車券「かなちゃん手形」の購入費の一部を助成します。

教育費

予算額 12億8,438万1千円
町民1人当たりの額 3万235円
構成比 10.7%

小中学校施設整備事業 ……9,733万8千円

中津小学校の外壁改修や、各小中学校のトイレを洋式化(80基)するなど、学校の環境整備を行います。

教育相談事業 ……1,028万4千円

心の問題、いじめ、不登校などのさまざまな課題に対する支援を行うため、学校教育相談員や家庭訪問指導員、支援教育アドバイザー、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー・サポーターの派遣や、相談指導教室を運営します。

小中学校情報教育推進事業 ……2,971万7千円

平成19年度に構築した小学校のデータセンターを更新するほか、平成17年度に導入した中学校パソコン教室用に、タブレット型のパソコンや無線LANなど最新のシステムを導入し、情報教育の充実を図ります。

(新)図書館構想づくり推進事業 ……236万7千円

町民へのアンケート調査を行うとともに、図書館構想策定委員会を設置するなど、図書館の構想づくりに向けた取組みを推進します。

(新)ふるさと愛川写真展の開催 ……6万円

豊かな自然と歴史を持つ愛川町の様々な場面を収めた写真を募集し、郷土資料館において「ふるさと愛川写真展」を開催します。

介護保険特別会計

介護予防事業の拡充 ……1,144万5千円

高齢者の介護予防と健康保持のため実施している介護予防事業について、新保健センターの各種施設(運動スペース、調理室)を活用し、事業のさらなる充実を図ります。

(新)はり・灸・マッサージ等施術費助成事業 ……44万1千円

在宅で介護している家族の身体的・精神的な負担を軽減するため、はり・灸・マッサージ等施術費の一部を助成します。

下水道事業特別会計

雨水対策事業の推進 ……3,413万4千円

近年の集中豪雨などによる浸水被害の軽減を図るため、半原地内の宮沢排水区および中津地区の桜台排水区の雨水対策事業を推進します。

水道事業会計

水道施設改良・防災対策事業 ……2億4,400万円

志田第1配水池補修工事や緊急遮断弁設置工事を実施するとともに、配水管の布設替工事や老朽化した施設の工事など、配水管整備事業や水道施設改良事業を推進し、安全で良質な水の安定供給に努めます。

農林水産業費

予算額 1億9,607万8千円
町民1人当たりの額 4,616円
構成比 1.6%

有害鳥獣対策事業 ……1,936万円

野生動物による農作物被害や生活被害が深刻化しているため、獣害防止電気柵の設置などを行い、農作物などの被害防止に努めます。

商工費

予算額 3億2,445万6千円
町民1人当たりの額 7,638円
構成比 2.7%

(新)愛川繊維会館耐震診断の実施 ……384万7千円

繊維産業振興の拠点施設であり、体験教室などで毎年多くの方が来場する愛川繊維会館の耐震診断調査を実施します。

勤労者生活資金の貸付 ……6,000万円

町内在住の勤労者に対する生活資金融資制度の充実と利便性の向上を図るため、貸付利率の引下げや貸付期間の延長を行います。

ISO及び国内環境規格認証取得促進事業 ……50万円

ISO認証取得に加え、新たに国内環境規格認証を取得した場合にその費用の一部を助成し、町内中小企業者の経営管理機能や環境マネジメントの向上を図ります。

(新)愛川ソーラーパーク・観光広場の開設 ……3,224万円

【平成24年度12月補正分 2,899万5千円を含む】

県企業庁が設置するメガソーラー施設「愛川ソーラーパーク」の開設にあわせ、隣接する町有地に「愛川ソーラー観光広場」を整備するとともに、施設の維持管理の一部を県企業庁から受託し、地域の雇用確保に努めます。

土木費

予算額 11億7,708万5千円
町民1人当たりの額 2万7,709円
構成比 9.8%

橋りょう長寿命化修繕計画策定事業 ……1,177万2千円

道路橋の長寿命化を図るため、引き続き計画的な点検を実施するとともに、点検結果を反映した修繕計画に基づき、具体的な修繕方法を検討します。

幣山下平線整備事業 ……9,006万8千円

丸山耕地内の道路改良や歩道整備を引き続き実施し、計画した路線の整備を完了します。

公債費

予算額 6億7,806万円
町民1人当たりの額 1万5,962円
構成比 5.6%

その他

(災害復旧費・諸支出金・予備費)

予算額 1億1,077万2千円
町民1人当たりの額 2,608円
構成比 0.9%